

令和7年5月20日

保護者各位

宮古島市立北小学校

校長 呉屋 武志

<公印省略>

子供たちの海での事故防止について（お願い）

五月晴れの心地よい季節となりました。日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、宮古島市では海開きが行われ1ヶ月以上がたちました。例年、海での水難事故が発生しており、子供たちの安全確保は学校としても重要な課題と認識しております。

つきましては、**お子様だけで海に遊びに行くことは絶対にしないよう、ご家庭でも十分に注意喚起をお願いいたします。**

【子供だけで海に遊びに行ってはいけない理由】

1. 危険な場所の判断が難しい

海には、急に深くなる場所や潮の流れが速い場所、危険な生物が生息する場所など子供たちだけでは判断できない危険が多く潜んでいます。

2. 事故に遭った際の対応が困難

万が一、溺れたり怪我をしたりした場合でも、子供たちだけでは適切な対応をとることができません。発見が遅れ、重大な事態につながる可能性があります。

3. 天候の変化に対応できない

海の天候は急変することがあります。雷雨や高波など危険な状況になった際に、子供たちだけで安全な場所に避難することが難しい場合があります。

4. 保護者の目の届かない場所での行動は予測不可能

子供たちだけで遊んでいると、保護者の目の届かないところで危険な行動をとってしまう可能性があります。

【保護者の皆様へのお願い】

- ・地域の方から「子供だけで海で遊んでいる」と連絡をいただき、職員が対応に追われている現状があります。校外での出来事はできる範囲で保護者や地域の方で対応をお願いいたします。
- ・海へ行く際は必ず保護者同伴をお願いいたします。
- ・海水浴場など監視員のいる安全な場所を選ぶようにしてください。
- ・遊泳禁止区域や危険な場所には絶対に近づかないようお子様に繰り返し話をしてください。
- ・ライフジャケット等の着用など安全対策を徹底してください。
- ・ご家庭でも水難事故の危険性について話し合う機会を持ってください。

本校では、子供たちの安全を第一に考え今後も様々な機会を通じて安全指導を行ってまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。